

高信頼性ICタグ

システムは一瞬で崩壊

山の高さにかかわらず、ガスが発生すると、道迷いということ人間はよく起こします。人間は知的生物ですが、似て非なるものの判別が不得意です。この点では山に常駐している動物のほうがよほど識別能力があるように思われます。

コンピュータでは人間からみれば無限に近いID番号を瞬時に識別することができます。画像処理技術が進んでいますが、たくさんの画像で似て非なるものと人間と同じようなエラーを起こすものと考えられます。

プラントのように似て非なるもののオンパレードでは、ID番号なしに管理することは不可能です。識別番号プレートや銘板が活用されていますが、人間の読み取りエラーが発生していて、コンピュータ読み取りの信頼性のあるICタグの導入は必須です。

バーコードで十分という方がたくさんおられますが、バーコードは簡単に改竄、複製されますから、1件でも改竄、複製が発見されるとそのシステムは一瞬のうちに崩壊します。